

このニュースは、橋本駅南口の交通社会実験について、実験前から実験後にかけてその状況と今後の取り組みについて、みなさまにお知らせするものです。

交通社会実験へのご協力ありがとうございました

橋本駅南口の交通社会実験は昨年 10 月 17 日 (月) から 28 日 (金) の 12 日間で、予定通り行うことができました。みなさまには、交通社会実験にご理解とご協力いただき、ありがとうございました。

交通量調査やみなさまからいただいたアンケート結果をもとに、交通社会実験の効果や課題をとりまとめましたので報告します。

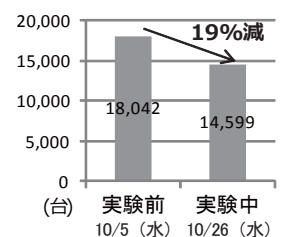


橋本駅南口周辺は実験前(左)と比べて実験中(右)は渋滞が改善しました

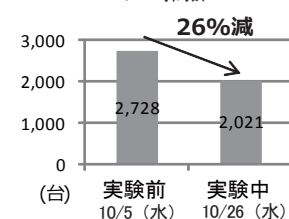
実験中は橋本駅南口周辺の渋滞が改善して駅へのアクセス性が向上しました

実験初日の朝は実験による交通規制により一時混乱し、渋滞も一部発生しましたが、その後、交通規制等に慣れるとともに渋滞は解消しました。交通量調査結果によると駅周辺への流入交通量は、実験中は実験前よりも 19% 減少して駅へのアクセスが向上したほか、駅周辺の生活道路への流入も増加せず、周囲への影響も抑えられました。市道橋本駅西口上の交差点では駅へ向かう方向での渋滞改善効果が高く、バス所要時間が短縮しました。駅前に仮設したマイカーと企業バスの乗降場は不足することがほとんどなく、回転よく利用されました。駅周辺のマイカー送迎台数が 26% 減少した他、通過交通の減少、夜間の駅前での平均駐停車時間の短縮がみられ、実験の PR によってクルマの利用が控えられたり、通過交通の抑制につながりました。

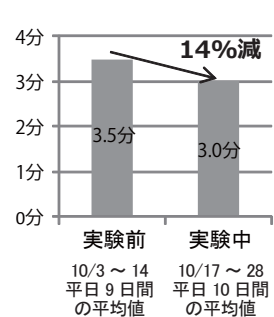
橋本駅南口周辺への流入交通量
(6時～22時の16時間計)



橋本駅南口周辺のマイカー送迎台数
(6時～9時と17時～22時の8時間計)



橋本駅南口へ向かうバスの所要時間
(西橋本二丁目バス停～橋本駅南口)



スイスイ!



交通社会実験の検証結果をもとに橋本地区TDM推進計画をとりまとめます

交通社会実験の実施により、渋滞が改善して駅へのアクセスが向上することが検証できた一方で、課題も明らかになりました。例えば、相原高校グラウンド前の道路に仮設したマイカー乗降場は適正に利用されましたが、送迎される人の駅前広場周辺の乱横断が多く、駅との歩行者動線の確保を望む意見が多く寄せられました。また、交通規制や路上駐停車対策を強化した結果、市道橋本 104 号 (相原高校正門前道路) で乗降を行うマイカーが増える結果となりました。

こうした課題を踏まえ、地元や関係機関等と協議しながら、橋本地区 TDM 推進委員会において今後の取り組みについて検討し、「橋本地区 TDM 推進計画」をとりまとめる予定です。



仮設マイカー乗降場は適正に利用された一方で、歩行者動線の確保といった課題が明らかになりました

交通社会実験のメニューごとの効果と課題を報告します

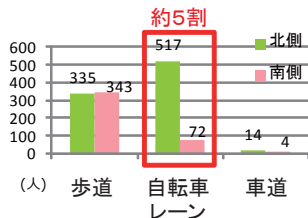
実験メニューごとの効果と課題をまとめました。自転車レーン設置実験は期間終了後も継続して実施しており、今後も状況を観測していきます。橋本駅南口交差点の右折禁止は本格運用しました。

市道橋本駅西口の 自転車レーンの設置

- 自転車の約5割が自転車レーンを走行
- 歩行者の約7割、自転車の約6割が快適になったと感じた



自転車の通行場所
(自転車レーン設置区間)



市道橋本駅西口の 右折・左折車両の規制

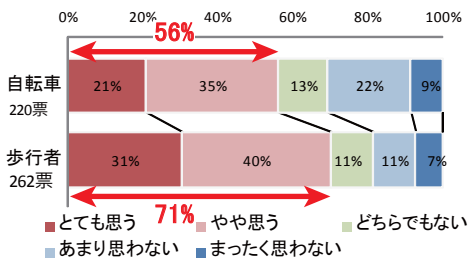
- 橋本二丁目交差点（左折禁止実験）と橋本駅南口交差点（右折禁止実験）で滞留長*が大幅に減少



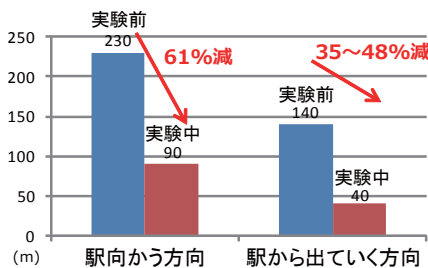
*滞留長…信号が赤から青に変わった瞬間の停止線から最後尾車両までの距離



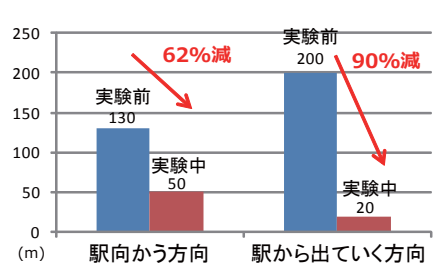
自転車レーンの設置による快適性 (アンケート結果)



橋本二丁目交差点の滞留長



橋本駅南口交差点の滞留長

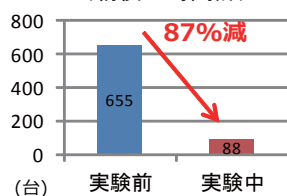


市道橋本駅西口の 路上駐停車対策

- 市道橋本駅西口の路上でのマイカー送迎が約9割減少



市道橋本駅西口の路上
マイカー送迎台数
(朝夜8時間計)



京王駅前へのバス降車場の変更

- 駅前広場でのバス降車場所不足が解消
- 京王駅前の路上駐停車が減少



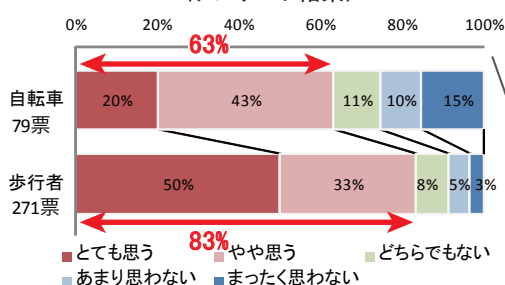
○仮設降車場付近の歩道がやや狭く、乗降客の動線と歩道の通行動線が交錯したことが課題
○JRへの乗り継ぎ利用者にとってはエスカレーターから遠くなったとの意見あり

市道橋本 104 号の 一方通行化による歩行空間の創出

- 歩行者の8割以上が快適になったと感じた
- 市道橋本 104 号（相原高校正門前道路）を一方通行化したことで橋本二丁目交差点における左折交通が増加
- 当該区間で乗降を行うマイカー送迎車が増えたことが課題



一方通行化による通行の快適性
(アンケート結果)



隔地タクシー待機場の確保

- カメラとモニターを使ったシステムの実用性を確認
- 客待ちタクシーによる駅前道路上での路上駐車の解消
- 周辺への安全性やタクシードライバーの利便性に適した隔地タクシー待機場の確保が課題